

課題研究全校成果発表会・講演会

FEWC(フューク)プログラムは地球市民・グローバルリーダーの育成を目指す群馬県立中央中等教育学校独自の教育プログラムです。FEWC プログラムの中核をなす課題研究の成果発表と、世界をより良くするための学びの機会となる講演会を、一般公開にて開催いたします。

主催

群馬県立中央中等教育学校

日時

令和 8 年 3 / 19 (木) 10:00~15:30

発表会 10:00~(開場9:45)

講演会 14:00~(開場13:30) ※発表会、講演会いずれかのみのご参加も可能です

会場

高崎アリーナ(一般公開) ※入場登録が必要です⇒

(群馬県高崎市下和田町4-1-18)



プログラム

10:00 開 会

午前の部

生徒全員による課題研究発表(ポスターおよび口頭発表)

1・2年 Personal Inquiry for a Better Japan

3・4年 Personal Inquiry for a Better World

5年 Expressing Research as World Citizens

学年代表、各種コンテスト出場・入賞者等によるプレゼンテーション

明石プロジェクト(模擬国連、英語ディベート、イノベーション各班)活動報告

11:20 講評

指導助言: 鈴木 鉄忠氏(東洋大学国際学部国際地域学科教授)

11:40 昼食・休憩

12:30 午後の部

午前の部と同内容(別の生徒による発表)

14:00 講演会

「平和はつくるもの ― 紛争の最前線で切りひらく道」

講師: 瀬谷 ルミ子氏(認定NPO法人REALs[リアルズ]理事長)

15:30 閉 会

講演会講師 瀬谷 ルミ子氏 経歴:

中央大学総合政策学部卒、英国ブラッドフォード大学紛争解決学修士号取得。過去にルワンダ、アフガニスタン、シエラレオネ等の世界各地の紛争地にて国連PKO職員、外交官、NGO職員として勤務。専門は兵士の武装解除・動員解除・社会復帰、紛争解決、平和構築、治安改善。現在はリアルズ(REALs)にてガザ、シリア、アフガニスタン、ケニア、南スーダン、ソマリア、トルコなどで紛争とテロの予防事業、女性を紛争解決の担い手として育成する事業、緊急支援などを統括。Newsweek日本版「世界が尊敬する日本人25人」(2011年)、「日経ウーマン・オブ・ザ・イヤー2012」、イギリス政府International Leaders Programme(2015年)、The New York Times「世界に足跡を残す10人の女性」(2022年)、「第32回読売国際協力賞」(2025年)などに選出。著書に『職業は武装解除』(朝日新聞出版)。

